

# 生活環境影響調査の実施について

南越清掃組合は、既存施設の老朽化に伴い、新ごみ処理施設の建設を計画しています。

計画に伴い、建設候補地(上野区)を中心に半径3kmの範囲(南条地域、一部湯尾地区を含む)において、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく生活環境影響調査を実施します。

この調査は、施設の建設計画段階において、候補地周辺地域の生活環境の現況を調査把握し、新たな施設設置後の環境の変化を予測し評価するものです。

そこで、現況を把握するために、今秋から約1年間かけて、現地調査を実施します。

町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 調査の内容など

**現況調査内容**：現況調査の項目、予測・評価、分析の方法については、環境省が定める「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」に基づいて実施します。

**調査項目**：気象・大気質、騒音、振動、交通量、悪臭、水質、土壌、景観、日照阻害

**調査機関**：株式会社 建設技術研究所 福井事務所

### 気象調査



建設候補地および周辺地域に観測小屋を設置したり、気球などを用いて高層の気象を調べます。

### 大気質調査



▲大気測定車を用いた大気測定

▲観測小屋を用いた大気測定

建設候補地および周辺地域に大気測定車や観測小屋を設置し、大気質を調べます。

### 騒音振動調査



建設候補地および道路沿道における騒音や振動を調べます。同時に交通量も調べます。

### 悪臭調査



建設候補地および周辺地域における、悪臭物質の濃度を調べます。

### 水質調査・土壌調査



▲水質調査



▲土壌調査

建設候補地下流の河川で水質や河川流量を調べます。

建設候補地周辺で土壌を採取して汚染の有無を調べます。

### 調査員の服装



環境調査中

調査時には作業着に腕章を着用します。